

リーディングDXスクール事業【実践事例】

佐世保市立大野中学校【指定校】

【取組内容】 デジタルホワイトボードソフトで授業研究

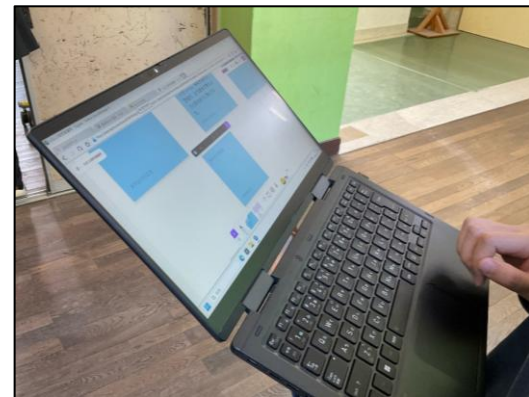
【校務DX（GIGA環境を活用し教員の働き方改革につなげる取組）】

前述の取組に加えて、デジタルホワイトボードソフトを用いた授業研究にも取り組んだ。研究授業の際には、右の写真のように学習指導案と視点の枠が貼り付けられた画面に、授業を参観した際の気づき等を付箋で貼り付ける。

デジタルホワイトボードソフトを用いることで、従来の付箋等を書き込んで貼り付けるという作業時間を短縮することができ、効率よく話し合いを進行できる。

また、模造紙や付箋を準備する時間を削減することができ、ペーパーレス化を実現するとともに、教員の働き方改革につなげることが可能となった。

（外部からの参観がある場合も、デジタルホワイトボードを共有することが可能である。）



授業を見ていただきながら、各セクションに気づきの付箋を貼っていただけたらと思います。
その際、付箋を改善点や疑問点などで色分けしていただけたらと思います。

*付け足せていない付箋につきましては、研究協議までお願いします。

改善点

良かった点

疑問点

アドバイス

単元について

単元計画について

本時について

視点① 協働的な学びについて

視点② 主体的な学びについて

視点③ ICTの効果的な活用について